

ネットワーク通信

NO. 46 (H28. 1. 6発行)

長井市社会福祉協議会

〒993-0011

長井市館町北6-19

☎ 0238-88-3711(代表)

☎ 0238-87-1822(直通)

FAX 0238-88-3712



明けましておめでとうございます。

昨年(2017年)の12月は冬将軍の到来が遅く、雪国に暮らす私たちにとっては1ヶ月儲けたような気分です。皆様もほっとしているのではないのでしょうか。

東日本大震災から5年を迎えようとしています。復興の進み具合は地域によってまちまちです。そんななか、南三陸町の防災対策庁舎が、震災遺構として保存されることになったというニュースがありました。原発関連ではないので、皆様とは事情が違うわけですが、皆様はどのように感じられたのでしょうか。あの建物を見て震災の記憶を呼び起こしたり、防災の必要性を再認識したりと、長い年月ではそれなりに必要とも思いますが、震災の記憶が蘇ってきて辛いと感じる方々が現在いらっしゃることも事実です。そういった方々をいかに支援してゆくのかを考えると保存していくということは、難しい判断だったのではないのでしょうか。

避難者支援は平成29年度を目処に新たな段階に移行するようですが、避難者の方々の気持ちに沿った支援になることを期待すると同時に、私たち社会福祉協議会も今後とも皆様が必要とする支援に努めてまいります。

今年も皆様にとって素晴らしい年でありますことをお祈り申し上げます。

長井市社会福祉協議会 事務局長 高橋 正典



あけましておめでとうございます。

一昨年の12月より「新鮮野菜から始まるインタープリテーション」と題して「福幸ヴィレッジ」の名で長井の野菜を県外の方々へお届けする個人事業を行って参りました。インタープリテーションとは自然・文化・歴史・産業をわかりやすく人々に伝えることであり、単なる情報の提供ではなく直接体験や教材を通し、事物や事象の背後にある意味や関係を明らかにすることを目的とした教育活動です。

私たちから野菜を購入された県外の方々へ長井を訪れていただき、自然体験や収穫体験、いにしへの暮らしに宿る知恵や時間を体験していただくことで心身ともに解放されることを切に願ひこの事業に取り組んでおります。今後ともお力添えのほど宜しくお願い致します。

またその活動を通して野菜を購入してくれた方の中から、野菜の生産現場を一目見てみたいと長井を訪れた埼玉県出身の青年とのご縁があり、彼と共に昨年の11月から震災・原発事故前の生業であった学習塾を「七色学舎」の名で、屋城町の松竹会館の一角をお借りしてスタートさせました。小中学生を対象とし、教科書と教科書に準拠した教材を使った学習塾ですが、以前の塾でも実施していた春秋のバスハイクやアウトドア合宿、土日には上記した考え方を活かした取り組み等も実践し、いずれは福島の子供達との交流にまで発展させられればと考えております。

(小学生は国算理社を対象科目に1回60分×2コマを週2回で10000円、中学生は国数英理社を対象科目に1回60分×2コマを週3回で15000円となっております。各学年通塾日が決まっておりますので詳しくは☎87-1270もしくは090-3645-6745 村田までご連絡ください)

3.11以前に享受していた私たちの生活は、子ども達に約1000兆円の借金を押し付け、使用前と比べればはるかに毒性が高い使用済み核燃料19000トン(約19000トン)を押し付けることで成り立っていました。そしてそれに加えて先の原発事故では世界史上類例を見ないほどの甚大な環境汚染を押し付けることとなりました。

そのような社会を構成していた大人の一人として、長井の食材や自然に触れた方々とそのことを一緒に考えたいと思いますし、七色学舎で勉強してくれる子ども達が単なる机上の学問にとどまらず、多様な価値観や自然との共生をも学びながら自立してくれることを願って精進していきたいと思ひます。

本年もよろしくお祈り致します。



福幸ヴィレッジ

総合学習指導塾 七色学舎 代表 村田 孝

フラワーアレンジメント教室を行ないました

12月24日(木)、長井ライオンズクラブさんのご厚意で、フラワーアレンジメント教室を行ないました。花や器などの材料や講師の先生の手配まで全て用意していただき、本当にありがたい事でした。お正月まで飾れるものということで、松を含め5種類の花を準備していただきました。先生手作りの鶴と扇の飾りも準備していただきました。

みなさんの自己紹介の後、先生からフラワーアレンジメントで使う用語や花の形態・選び方の説明を聞いてから、講習に入りました。一つ一つの花の役割や長さ、生け方など丁寧に教えていただきました。質問をしたり、先生の作品を見てバランスを調整したりしながら生けていました。花が増えていくごとに華やかになっていき、お正月らしさが広がってきました。完成後、他の参加者の方の作品を見て回り、「一人一人違うね。」などと話をしながら、眺めていました。同じように生けても、みなさんの個性が出ていて、違った魅力のある素敵な作品に仕上がっていました。

その後、避難者の方が営んでいるアトリエ・パッションで昼食会をしました。昼食会には、市役所で避難者支援を担当している方も加わり、みなさんと交流しました。色々な話題があり有意義な時間となりました。

今後も定期交流会を開いていきますので、時間のある方はぜひご参加ください。



平成27年度 第9回定期交流会 けん玉にペインティングして オリジナルmyけん玉を作ろう!

今、世界中がけん玉ブームになっています。そして、ここ長井市は競技用けん玉の生産が日本一なのです。そのけん玉にペインティングをして世界に一つしかないオリジナルのmyけん玉を作ってみませんか。皆さんの参加をお待ちしています。

記

日時: 1月28日(木)午前10時~午前中
会場: タスビル2階プレルーム
内容: けん玉のペインティング教室&食事会
会費: 無料
申込締切: 1月21日(木)
申込・問合せ先: 長井市社会福祉協議会
☎ 0238-88-3711
担当: 鈴木・手塚まで



※2月は、2月27日(土)に温泉入浴と雪遊びと餅会食の交流会を予定しています。大勢のみなさんの参加をお待ちしています。

あとがき

長井市平山にある「道照寺平スキー場」には市街地から車で15分位で行くことができます。長井ダム方面に向かって左側になります。ソリ用のゲレンデもありますので、小さいお子さんも楽しめます。回数券(11回)小・中学生300円、高校生・一般510円とお安くっております。

福島県ふるさと住宅移転(引越し) 補助金について

みなさんのお手元に届いたと思いますが、上記のことについて追加事項がありましたので、お知らせします。

申請をしてみたいという方は、

- ・**借上げ許可証を捨てずに持っていてください。**もし無くしてしまったという方は、避難元の市町村に相談してください。
- ・窓口は山形県ではなく、避難元の市町村になりますので、不明な点がありましたら、そちらへお問い合わせください。

*その他、申請方法や添付書類等の詳細については、「福島県ふるさと住宅移転補助金の交付について(補助金申請要項)」(上記HP、各市町村窓口を設置)をよくご確認ください。

昨年と同様に、除雪機を貸し出します

長井市社会福祉協議会では除雪機の貸し出しを行います。

本来は、地域での互助支援・ボランティア支援のための設置のため、下記の条件付きでの貸し出しとなりますが、ぜひ克雪対策に利用ください。

- ◎自宅周りの除雪であること。
- ◎除雪機の予約がない時。
- ◎運搬はこちらで行います。(車の手配のため、余裕をもって、早めに申し込んでください。)
- ◎入っている燃料は無料です。(ただし、追加で燃料が必要な場合は、ご負担願います。)
- ◎保険については、利用者が加入すること。

*問合せや雪のことでのご相談は気軽にご連絡ください。